

教えて!

富山 けいざい



シェアハウスって?

- ◆空間を共用した住まい／防犯・災害時
助け合い

友だちから部屋探しを頼まれたブン子さん。北陸経済研究所（富山市）の浅井修平主任研究員に聞きました。

Q－何のことかしら。

A－入居者それぞれに個室がある一方、リビングやキッチン、トイレ、風呂などの空間をシェア（共用）する住まいのことです。これとは別に友人・知人と共同で賃貸契約するのはルームシェア。異なるのはシェアハウスでは入居者を管理する運営事業者が存在し、入居者それぞれが運営事業者と契約を結ぶ点です。管理人は基本的に常駐していません。



Q－長所はなあに。

A－まずはハウスに帰ると誰かがいるということ。同じ屋根の下に数人が暮らし、防犯や災害発生時などに助け合いができます。二つ目は、共通の趣味や目的を持つ人が集まり、サークル的な活動が生まれたり、入居者の交流イベントがあったりすることもあります。外国語学習が目的▽SOHO（オフィス利用）が可能▽楽器演奏OK▽シングルマザー向け▽畑付き－などのコンセプトを持ったシェアハウスもあります。

三つ目は、低コストで居住できること。洗濯機や冷蔵庫などを備えている所がほとんどです。家賃が高くて手が届かない人気エリアでも、シェアハウスなら住むことができるかもしれません。

Q－注意することは。

A－共用スペースでの過ごし方や設備の使い方など一定のルールが設けられていますが、自分の常識が通用しない場面も出てくるかもしれません。なじむには物音を気にしすぎないなど、寛容であることが必要です。入居者が互いに心地よい距離感を認め合うことも大切でしょう。

Q－富山にもあるの。

A－富山市で通学、買い物が便利なまちなかに数件のシェアハウスを有する企業があります。また、入居する大学生らが地域の人を招いて交流イベントを実施するシェアハウスもあります。